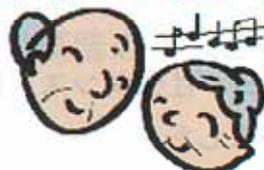


月刊 はあとふるあたご

4月 第20号

<発行>平成19年4月1日



<発行元>〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 <発行者> 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「編みかご」

グループホーム五泉 お客様 立川 ムメノ様

目次

事業所だより	2	伊東先生のコラム 第20回	11
職員紹介	5	経営理念	12
私のおすすめ	7	編集後記	12
シリーズ 私の自慢	8		

事業所だより

デイサービスセンター坂井東

先日、社交ダンス「ロンド」の皆様が来てくださいました。

総勢10名5組の男女カップルが素敵な衣装を身につけ、デイサービス内のホールで演技を披露してくださいました。初めて社交ダンスをご覧になるお客様も多くおられ、男性も女性も楽しんでいらっしゃいました。

踊りに使う曲は日本の歌をジャズやワルツ、ラテンなどに編曲したものを使って下さり、私たちにもなじみの曲がいくつかありました。中には演歌を編曲したものまであり、その意外さに驚かされました。

「ロンド」の皆様は黒埼方面のサークルで腕を磨いておられます。初心者からベテランまで幅広くおられるとの事でした。代表の方から「ぜひ、皆様もお時間があったら仲間になってください」とのお誘いを頂きました。

ある女性のお客様から「数十年前の娘だったころは私も踊っていたのよ」と思い出話を聞かせて頂きました。若い頃に社交ダンスをされていたお客様は数名いらっしゃいましたが、「ぜひお客様と一緒に踊ってください」との素敵なエスコートに、未経験の方も参加され体験レッスンをして頂きました。それぞれお客様と職員の中から数名ずつ、音楽に合わせて簡単なステップで踊りました。普段は杖をついて歩いていらっしゃるため少し背中が丸く見えたお客様が、背の高い男性のエスコートで背中をしっかり支えてもらい、踊る姿は背筋が伸びて颯爽(さっそう)とされておりました。あんなに素敵に踊られる姿を拝見できて、とてもうれしく思いました。



「ロンド」の皆様が帰る頃にはすっかり社交ダンスに魅了されました。

皆様と夢のような時間を過ごさせていただき、またいい思い出が一つ増えました。

デイサービスセンター坂井東

五十嵐 陽子

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

グループホーム新津

グループホーム新津では、1月から2月にかけて、「作品展」として、お客様から作っていただいた小物や書道などを展示しました。

ご家族の方や面会の方など、ご入居のお客様力作に見入っておられました。

また、今年は全く雪のない冬となりましたが、玄関周りを明るくしようと、先日プランターにお花を植えました。



ご入居のお客様も馴

れた手つきで、次々と植えてくださり、1時間ほどで、作業も終わりチューリップや水仙、パンジーなど色とりどりのお花で、玄関周りはずっかり「春」になりました。

皆さま、新津にお越しの際は、是非グループホーム新津にも立ち寄り下さい。



グループホーム新津

木根 幸子

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

2月下旬の晴れた暖かい日に、お客様から希望者を募り、当センター近くの瓢湖へドライブがてら（乗車して数分で到着ですが…）白鳥を見に行きました。

今年は例年になく暖冬でしたが、この冬瓢湖には5000～6000羽ほどの白鳥が飛来したそうです。



帰宅願望の強かったお客様もとても喜ばれ、センターに戻られてからも後日折に触れ、白鳥を見に行った時のお話を何度も聞かせてくださいました。

当センターでは、瓢湖の四季折々の風情を楽しんで頂けるようこれからも企画していきたいと思っております。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

五十嵐 真寿美

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

「福祉用具事業部」

今回はトイレ内の手すりについて、具体的にお話し致します。

トイレの中もそれぞれお宅によって構造は違いますが、排泄を行う場所というのは共通しています。排泄する為には衣類を下げなければなりません。その際、立位バランスが不安定になるため手すりが1本あると姿勢保持がしやすくなり安全です。また、便座に腰を掛ける際も手すりがあると立ち座りが安全に行えます。立ち座りは上下の運動になるので、縦手すりが適しています。便座に腰を掛けている時も、座位を保持する為に手すりを付ける事があります。公共トイレに最近L字の手すりが設置してありますが、これは立ち座りの時の手すりと便座に腰を掛けた時の姿勢保持の手すりを兼ね備えたものです。



行う動作によって、縦と横の手すりを使い分けると、安全で使用しやすい手すりになります。

次回はトイレ全体の改修についてです。お楽しみに♪。

お問い合わせは 福祉用具事業部 柳都大橋 025-228-5002
新 発 田 0254-23-1173
上 越 025-531-0688

デイサービスセンター松浜

先日、大正琴サークル「浜ちどり会」の皆様が来所され、素晴らしい大正琴の演奏を披露して下さいました。

大正琴のその繊細で流麗な音色は、まるで私達の心の奥底に何かを語り掛けている様で、懐かしい曲の演奏にお客様も職員も只々聞き惚れてしまいました。演奏が終わった後は、私達も実際に大正琴を弾かせて頂きました。皆様、大正琴に触れるのはもちろん、間近でご覧になるのも初めてだったご様子で、興味深々かつ楽しそうに弾いていらっしゃいました。

大正琴はその名の通り、大正時代の初めに考案された楽器なのだそうです。タイプライターのキーボードの様な音階ボタン（ボタンに数字が付いています！）を操作しながら弦を弾くとあの美しい音色が響き渡ります。また、楽譜も音譜ではなく数字譜です（驚）。



「浜ちどり会」の皆様は、いつも、私達のセンター近くにある北地区公民館でお稽古をされているようで、会が発足されてから何と20年以上もの歴史があるそうです。

「浜ちどり会」の皆様、本当にありがとうございました。

デイサービスセンター松浜

石崎 徳幸

電話 025-255-7701 FAX 025-255-7705

デイサービスセンター横越

3月3日はひな祭りということで、この日は「ひな祭り会」を行ないました。ホールには雛人形が飾られ、朝到着されたお客様は、雛人形をながめたり、「うれしいひな祭り」の曲に聞き入ったり、歌ったり。昼食には、ちらし寿司を召し上がられました。

午後からは、歌やひな祭り体操、ゲーム、また職員による寸劇を見ていただき、楽しんでいただけたようです。お



やつに甘酒をお出ししたのですが、「昔はよく作った。」「久しぶりに飲んだ。おいしいねえ。」と、お客様同士会話されていました。

これからも、季節・行事など、見たり、聞いたり、触れたり、歌ったり、味わったりと、色々な角度から感じていただけたらと思っています。

デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

職員紹介 No. 19

デイサービスセンター横越 進藤 香

皆さんこんにちは。はじめまして。

私はデイサービスセンター横越で働いています、進藤香と申します。

今年はびっくりするくらい、雪が降らなかった年ですね。寒さの苦手な私にはとても助かりましたが、あまりにも雪が降らなく不気味な冬だなあと感じています。幼い頃は自宅のすぐ近くの坂でソリで滑ったり、雪だるま作りや、雪の中に飛び込んだりして遊んでいました。しかし年々雪が減っていてこんな光景も見ることがなくなりましたね。

また、今年は暖冬ということでカゼをひく方も少なかったように感じます。私はカゼのシーズンに関わらず、一年を通して帰宅後の手洗い・うがいを欠かしたことはありません。

健康第一に考え、手洗い・うがい、食事に気をつけることでカゼをひくことが少なくなりました。これからも健康第一にバリバリ働いていこうと思います。



デイサービスセンター河渡本町

デイサービスセンター河渡本町では、お客様に華やかな気持ちで春を迎えて頂きたく、桜の花作りを行いました。

紙で花びら、茎、幹などのパーツを作るところから皆様で行いました。花びらはお客様一人一人の作られた作品に個性がありとてもきれいに出来上がりました。

皆様、午前中から熱心に作業に取り組まれ、すでに何本かの桜を完成されセンターに飾らせて頂いております。作品を作られたお客様も「出来上がりがこんな風になるとは思わなかった」と出来上がりに満足されている様子でした。

楽しい春が早く来るようにもっとたくさんの花や作品を作っていきたいと思います。



デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

グループホーム三条

★ひな祭り

3月3日は桃の節句ですね。

わたくしどものホームはお客様の男女比率からいうと、かなり女性優位です。いつも自然と輪が出来て、そして3人寄れば姦（かしま）しくなります。

少数派である男性の私なんかは、そのパワーにいつも圧倒されるばかりで・・・。



そんなグループホーム三条で開かれた桃の節句のお祝いは、雛あられに桜餅と、定番のお菓子も用意されて万事抜かりなし。もちろんお雛様も皆様と一緒に飾り付けてあります。

笑い声や歌も飛び交って、それはもう賑やかな宴になりました。

春の訪れと、女性のたくましさを噛み締めた、なかなか有意義な一日でした。

グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

私のおすすめ！！

福祉用具センター上越 今井 裕之

春といえば、日本人なら、何はともあれ、『桜』でしょうか。そこで今回の「私のおすすめ」は、高田公園の桜です。

この桜の木は明治42年、旧陸軍の第13師団設置を記念して在郷軍人団が、城跡に2,200本の桜を植樹したのがはじまりで、現在は約4,000本の桜があります。

今年で82回目となる高田城百万人観桜会は、4月6日から22日まで開催予定です。3,000個のボンボりに照らされた桜の、お堀の水面に映る様はたいへん美しく、日本三大夜桜のひとつとしても有名です。なかでも私のお気に入りには、何といても「高田城三重櫓」をバックにした満開の桜。一面のピンクに、お城の黒と白のコントラストはとても綺麗です。

公園のほぼ全域が桜ですので、一周するだけでも十分に桜を堪能できます。日中の桜の淡いピンク色も和ませてくれますが、ライトアップされた夜桜の幻想的な様子は一見の価値有りです。皆さんもぜひご覧になってはいかがでしょうか？



デイサービスセンター柳都大橋

今年は喜んで良いのか悪いのか、雪にも見まわれず、気が付くともう春を感じる季節となりました。

デイサービスセンター柳都大橋では、この度3月のひなまつりにむけて、雛人形の貼り絵を作成いたしました。紙をちぎって貼る貼り絵とは少し違い、和紙を丸めて下絵に貼っていく貼り絵です。完成までには約2週間かかりました。和紙はお客様全員で協力しあって丸め、貼る作業はいつも折り紙で素敵な作品を作って下さるお客様を中心に作り上げました。

・皆様わいわいと楽しそうに作業され、「ここ何色にする？」「この模様はこうしたほうがいいよ。」など相談しあいながら、可愛らしく綺麗なお内裏様とお雛様が完成しました。



センターに貼りだされた絵に、皆様足を止め目を輝かせて眺めていらっしゃいます。「早く片付けないとお嫁に行けなくなるよ～」と心配してくださるお客様もいらっしゃって、皆様笑っていらっしゃいました。

デイサービスセンター柳都大橋

長嶋 宏子

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

グループホーム五泉

私たちグループホーム五泉では、3月3日 雛祭りを行いました。

お客様におだいり様・おひな様になっていただき、記念撮影もしました。

女性のお客様には久しぶりにお化粧をしていただき、「綺麗になりましたね。」と声をかけると、とても喜んでおられました。

甘酒と雛あられを食べながら、職員による“二人羽織”を見て、笑いの絶えないひと時を過ごしました。

毎年この頃になると「もう、春なんだなあ」と感じています。今年は雪も少なく冬を感じる事無く春を迎えそうですが、何よりもお客様が元気で過ごすことができたことが一番です。



グループホーム五泉

泉 恵子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

シリーズ 「私の自慢」 No. 20

「編みかご」

グループホーム五泉 お客様 立川 ムメノ様

写真の編みかごは、十年程前にご自宅で作成された物を、御家族様に持参していただいたものです。



荷造り用のビニール紐で作られたもので、一折、一折、丁寧に編み込まれています。

ご家族様から、昔から手先が器用でかごの他にも、広告紙で鍋敷きを作ったり、ペーパーフラワーを作ったりと様々作っておられたと伺いました。ちなみに鍋敷きは今でも自宅で愛用されているとの事です。

今、現在は高齢になられ、作品を作られることはありませんが、当時の作品を手に取り、眺めたりして楽しんでいらっしゃいます。

「居宅介護支援センター」

★嚥下機能の重要性

利用者様・ご家族様から「食事中ムセることが多くなった」といった話を伺います。

そこで姿勢を正し、よく噛み、しっかり飲み込むように心がけて、お食事をしていただくようにお勧めしたところ「いつもよりムセにくくなった」とのご報告をいただきました。

私たちはふだん何気なく水分や食べ物を飲み込んでいますが、舌やノドなどが巧みに連動して食べ物を奥に運び呼吸を止めて飲み込みます。

「むせる」のは誤って気管のほうへ落ちそうになった食べ物を反射的に吐き出そうとする防御反応なのです。繰り返すことにより肺炎の危険があります。

加齢とともに物を飲み込む「嚥下機能」は低下します。

デイサービスでは、食事の前に舌の動きをよくする体操を行い食べる準備をしています。自宅でも続けてみてはいかがでしょうか。

嚥下機能の低下を防いで、おいしく安全に食事をすることで、健康維持をしていただけたら良いと思います。



居宅介護支援センター河渡本町

南 洋子

電話 025-250-3002 FAX 025-250-3011

デイサービスセンターさかえ

デイサービスセンターさかえでは、2月19日～25日までの7日間『冬季オリンピック大会』を開催致しました。競技は、豆つかみ競争・小玉送り競争・棒サッカー・玉入れ競争の計4種目で、毎日日替わりで行いました。

豆つかみ競争では、皆様お箸をととも器用に使われ、40個の大豆を手際よく隣のお皿に移されていました。また、団体競技では皆様一丸となり、大変盛り上がりました。

その日の競技が終わるとお一人お一人に『ハッスル賞』や『がんばったで賞』の賞状をお渡ししました。賞状を受け取られた皆様は大変喜ばれ、誇らしげにご覧になっていました。中には「この歳になって、賞状を貰えるとは思わなかった」と感激されている方もおり、この企画を行い、本当に良かったと思えました。



こうして7日間に渡り繰り広げられた白熱したオリンピック大会は閉幕しました。

デイサービスセンターさかえ

伊藤 勇太

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

デイサービスセンター城北町

デイサービスセンター城北町では、ボランティアの方による「津軽三味線」を聴いていただきました。なじみ深い「十日町小唄」や「佐渡おけさ」の曲が流れると、自然と手拍子が始まり、口ずさむお客様やリズムを取るお客様にと、どのお客様も迫力ある生の三味線の演奏と唄声に聞き惚れていました。

この日は、バレンタインデー週間の日でもあり、日頃、デイサービスセンター城北町をご利用してくださ

るお客様に、「感謝と愛」をお伝えしたい私たちスタッフの気持ちに、さらに花を添えていただきました。

今後もお客様に喜んでいただけるイベントや行事を提供して参ります。



デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

訪問介護ステーション

この度、訪問介護ステーションを新潟市学校町通から新潟市新島町通へ移転しました。

今後ともスタッフ一同、更なるサービスの向上に努めて参ります。引き続きよろしくお願ひします！！

【移転先住所】

〒951-8051 新潟市新島町通 3ノ町 2284 番地

【連絡先】

電話:025-228-5004

FAX:025-228-4000

(※電話・FAX 共に変更になりました)



伊東先生のコラム 第20回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

脳の無い女性の話。

ブッシュ大統領が、アメリカ議会で「インテリジェントデザイン論」と「進化論」について言及してから、アメリカのあちらこちらで「インテリジェントデザイン論」が議論され始めました。「人は、『大いなる何か』から作られた」というキリスト教的考えが復活しているのです。

私は、どちらもある意味で正しいのではないかと思います。

それは、ある女性に出会ってからです。

その女性は普通に話すことが出来るし、普通に生活している女性でした。

ある時、頭が痛いと言病院を受診。

頭のMRIを撮影して驚愕しました。「脳が。。。。。。無い。。。。。。」

確かに脳幹部はあるのですが、大脳皮質が殆ど無い。驚愕でした。医学的に考えられない。

しかし、目の当たりにして、それは真実と悟りました。

心のありかは、脳ではない。では、どこ？

私たちが常識として持っていることは、本当は真実ではないのかもしれないよ。

宇宙論・相対性理論・進化論・・・

最近、疑問視されている理論はたくさんあります。

もしかしたら、人は『神』から作られたのかもしれない。

株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちが必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

必要としてくれる人がいるから… 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
経験者大歓迎です。

育児休業・介護休業取得実績多数あり！

未経験者には各種研修やOJTなど、

安心して働ける職場環境です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

高田公園の花見は一回しか行った事がありますが、桜も終わりの時期だったので、見事な桜吹雪に包まれ、幻想的な気分になった事を思い出しました。

今年も、ホームの皆様と何処にお花見に行こうかお話しています。今からとても楽しみです。

…どちらかといえば、花より団子なのですが。

今後の参考にさせて頂きたいので、ご意見・ご感想お待ちしております。

<連絡先> グループホーム三条

電話 0256(36)5555 FAX 0256(36)5556

<編集委員>

稲野 正晃(デイサービスセンター坂井東)

古野間 信介(総務部)

阿部 充子(居宅介護支援センター坂井東)

中山 卓(福祉用具センター柳都大橋)

難波 淳(グループホーム三条)